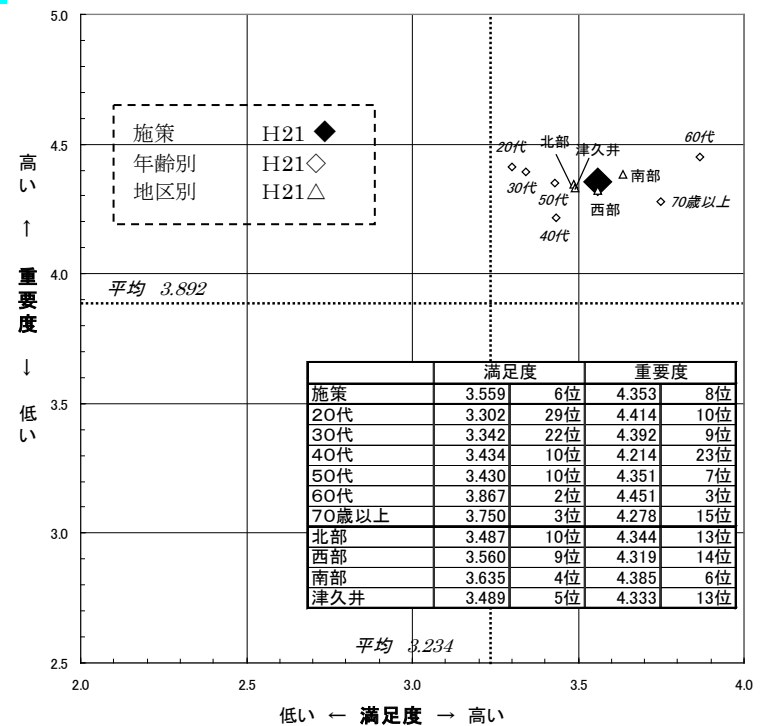




### 5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.559で全119施策の中で6番目。
- 重要度は4.353で8番目である。
- 改善要望度は0.096で45番目である。

リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進



### 6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	④ 2 1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	④ 2 1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	④ 2 1	④ 2 1	
合計		12		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 A

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	市民1日1人あたりの家庭ごみ排出量の減少及びリサイクル率の向上について、平成20年度は数値が停滞気味となった。
解決策	家庭ごみの減量・リサイクル率の向上は表裏一体であり、家庭ごみでは資源物への分別の呼びかけを、資源物については多種類となった資源物の周知・排出促進を同時に行う講座を開設。10月のリサイクルフェアに合わせた全戸配布の啓発紙の刊行などを集中的に行う。

### 8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 A
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 A
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向